

# 入札説明書

広島県総務局人事課（広島市中区基町 10-52）

TEL：(082)513-2242

業務名	広島県部局長室受付等業務			履行期間	令和3年4月1日～ 令和6年3月31日	履行場所	広島市中区基町 10-52 広島県庁舎内の各部局長室等
入札参加資格確認申請書提出期限	令和3年3月9日（火）	仕様書等に対する質問書提出期限	令和3年3月11日（木）	入札日時	令和3年3月19日（金） 午前9時	入札場所	本庁舎南館 1階入札室
注 意 事 項						契 約 事 項	
<p>1 入札参加資格確認申請書（以下「申請書」という。）について</p> <p>(1) 入札参加希望者は、公告で定める入札参加資格要件に応じ、誓約書のほか次に掲げる必要な書類を申請書に添付しなければならない。</p> <p>ア 平成30年4月1日から令和3年2月28日までの間において、労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律施行令（昭和61年政令第95号）第4条第1項第5号に規定する業務の契約状況を記載したもの及び業務履行実績証明書</p> <p>(2) 申請書及び前号に定める必要な書類（以下「申請書等」という。）の作成に要する費用は、入札参加希望者の負担とする。</p> <p>(3) 申請書等に虚偽の記載をした者については、指名除外措置を行うことがある。</p> <p>(4) 申請書等の提出は、持参又は郵便等による。郵便等による提出は、一般書留郵便、簡易書留郵便及び一般信書便事業者又は特定信書便事業者の提供するサービスでこれらに準じるものに限る。（民間宅配事業者のいわゆる「メール便」はこれに当たらない。）</p> <p>(5) 県が発注する委託・役務業務の入札参加資格者名簿登載後に変更があった場合には、そのことが確認できる書類の添付が必要な場合がある。</p> <p>2 仕様書及び図面（以下「仕様書等」という。）について</p> <p>(1) 仕様書等に対する質問がある場合は、上記仕様書等に対する質問書提出期限までに、書面により提出すること</p> <p>(2) 仕様書等の交付を受けたときは、入札当日返却すること。ただし、入札参加資格要件に適合しないとされた者については、その通知を受けた日から5日以内に返却すること。</p> <p>3 入札について</p> <p>(1) 入札書には、派遣労働者1人1時間当たりの派遣料金の110分の100に相当する金額（消費税及び地方消費税を含まない金額）を記載すること。</p> <p>(2) 次に該当する場合は、その入札は無効とする。</p> <p>ア 入札に参加する者に必要な資格のない者が入札したとき。</p> <p>イ 入札を取り消すことができる制限行為能力者の意思表示であるとき。</p> <p>ウ 契約担当職員において定めた入札に関する条件に違反したとき。</p> <p>エ 入札者が二以上の入札をしたとき。</p> <p>オ 他人の代理人を兼ね、又は2人以上を代理して入札したとき。</p> <p>カ 入札者が連合して入札したとき、その他入札に関して不正の行為があったとき。</p> <p>キ 入札保証金が所定の額に満たないのに入札したとき。</p> <p>ク 必要な記載事項を確認できない入札をしたとき。</p> <p>ケ 再度の入札をした場合においてその入札が一であるとき。</p> <p>コ 入札に際しての注意事項に違反した入札をしたとき。</p> <p>(3) 落札者がいないときは再度の入札をする。ただし、無効な入札をした者は、再度の入札に参加することができない。</p> <p>(4) 再度の入札は5回を超えないものとする。</p> <p>(5) 入札執行について</p> <p>ア 代理人が入札する場合には、入札前にその代理権を証する書面（以下「委任状」という。）を提出しなければならない。ただし、有効期間の記載のある委任状をあらかじめ提出し、当該有効期間が入札の時期を含む場合は除く。</p> <p>イ 入札執行中における入札辞退は、入札辞退届又はその旨を記載した入札書を、入札執行者に直接提出すること。</p> <p>ウ 入札執行中は、入札執行者が特に必要と認めた場合を除くほか入札室の出入を禁じる。</p> <p>エ 入札執行中は、入札者の私語、放言等を禁じる。</p> <p>オ 入札室には、入札に必要な者以外は入室してはならない。</p> <p>4 契約書について</p> <p>(1) 契約保証金を納付する必要がある場合は、落札価格に契約期間全体の予定数量を乗じた額の100分の10以上の額を納付すること。</p> <p>(2) 落札者は、契約担当職員から交付された契約書に記名押印し、落札通知を受けた日から5日以内に契約担当職員に提出しなければならない。ただし、やむを得ない場合は、この限りではない。</p> <p>(3) 契約書は2通作成し、各自その1通を保有するものとする。</p> <p>(4) 契約書において、契約の相手方が課税事業者の場合、契約金額に併せて当該取引に係る消費税及び地方消費税額を明示するので、落札決定後、落札者は課税事業者又は免税事業者である旨（予定を含む。）について直ちに届け出ること。</p> <p>5 その他</p> <p>落札者は、契約担当職員が必要と認める場合、一般競争入札事務処理要領に規定する別記様式第4号の2（経費内訳書）の作成及び別記様式第4号の3（労働関係法令等の遵守義務に係る確認調査票）による調査（再委託を行う場合は再委託先を含む。）に協力しなければならない。</p>						<p>1 広島県会計規則及び広島県契約規則に基づき執行する。</p> <p>2 入札保証金 □有 ■無</p> <p>3 契約保証金 公告に定めるとおり ・平成19年10月1日以降に「21-H人材派遣」の業務で契約解除され、その後当該契約種目の業務の履行実績がない者 有 ・上記以外の者 無</p> <p>4 地方自治法第234条の3の規定に基づく長期継続契約 ■適用 □適用なし</p>	
						添 付 書 類	
						<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 公告の写し</li> <li>■ 誓約書</li> <li>■ 入札参加資格確認申請書</li> <li>■ 派遣契約状況記載書</li> <li>■ 業務履行実績証明書</li> <li>■ 入札書</li> <li>■ 委任状</li> <li>■ 契約書（案）</li> <li>■ 仕様書</li> <li>■ 仕様書等に対する質問書</li> <li>■ その他〔入札辞退届〕</li> </ul>	